

2011-B					
拠出金・基金の名称:		日ASEAN情報通信技術基金			
種 別		イヤーマーク      ノン・イヤーマーク			
拠出先の国際機関名: 東南アジア諸国連合 (ASEAN)					
【所管官庁担当局課・室名】: 総務省情報通信国際戦略局国際協力課					
【当該任意拠出金の目的・用途等】 ASEANは、2004年のASEAN 情報通信大臣級会合において、域内各国が毎年10万ドルずつ拠出するASEAN情報通信技術基金の創設に合意を行い、ASEAN統合に向けた域内の情報通信網の整備促進に取り組んでいる。 そこで、我が国は、当該拠出金を活用して、ASEANの情報通信分野における問題意識を探り出すとともに、ASEANとの連携関係を築き、我が国の情報通信技術産業のASEANへの展開の端緒を見出す目的を持つ。					
最近3年間の我が国支払額及びODA率					
単 位	邦 貨 (千 円)	外貨1 (千ドル)	外貨2 (千 )	レ ー ト	ODA率 (%)
平成23年度	17,800	200	-	1米ドル = 89円	100
平成22年度	9,400	100	-	1米ドル = 94円	100
平成21年度	10,300	100	-	1米ドル = 103円	100
【当該任意拠出金等の意義、成果等に関する我が国としての評価】 当該地域は、我が国にとって経済的にも重要な地域であるため、我が国が日ASEAN 情報通信技術基金へ拠出し、ASEAN諸国との共同調査・研究に参加することでその政策、規制及び技術の導入に一定の影響を与えることは、我が国情報通信産業の国際展開を推進する観点から非常に重要。なお、「日本再興戦略」(平成25年6月)においても、我が国の技術等の国際展開は主要事項とされている。					